※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１６

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	実践英語	2	2	英語総合問題 Raise③ （第一学習社） Real　Life　Listening（旺文社） 英検 2 級をひとつひとつわかりやすく（学研）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校の文系コース選択者の選択科目として、進路実現に向けて、長文読解をはじめ、英文法や速読法といった読解法についての基礎的な力の定着をめざしています。様々な文章の要約や、ライティング、リスニングも行います。毎回の小テストのための勉強を頑張ってください。また、授業の復習を必ず行いましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・既習の英文や身近な話題の会話を聞いて、話者の伝えたいことを理解できる。 ・ゆっくり話されれば対話やアナウンスから必要な情報を聞き取ることができる。 ・短い文章や会話のやりとりを聞いて、要旨をつかむことができる。	・文構造やフレーズなど意味のまとまりに気を付けて音読ができる。 ・基本的な語いや表現で書かれている文章を読み、内容を大まかにとらえることができる。 ・まとまりのある文章を読み、その概要や要点を理解することができる。	・決まった表現や形式を用いて短い会話をしたり、互いに質問応答したりすることができる。 ・日時や場所などの基本的なやりとりができる。	・事前に準備していれば、自分の考えをリズムやイントネーションに気をつけて述べることができる。	・基本的な語句や文法を用いて、まとまりのある短い文章を書くことができる。 ・トピックセンテンスを意識したパラグラフを書くことができる。 ・簡単な定型表現を用いて、身近な話題について書くことができる。

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	授業に積極的に参加し、外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化や、さまざまな現象に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 未来を表す表現 動物保護 Lesson2 完了形を表す表現 日常生活 Lesson3 助動詞を活用する 自然・環境	聞くこと	a: 英語が実際に使われる生活の場面を想定し特有のリズムやイントネーションを理解している。 b: ニュース、天気予報について、必要な情報を聞き取っている。 c: 聞き取る英文について、理解を深め、様々な会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握し、答えることができる。	言語学習に取り組む態度
		読むこと	a: 外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深め、読もうとする意欲が見られる。 b: 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。 c: 動物保護・日常生活・自然・環境に対する理解を深め、文章を学ぶことで、さまざまな問題意識や背景を理解する。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
		話すこと（やりとり）	a: コミュニケーションにおいて、カメのイラスト、友人同士の会話など、目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 b: コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，適切に発話をしようとしている。 c: 聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	言語学習に取り組む態度
		書くこと	a: 目的や場面，状況などに応じて適切に英文を書くことができる。 b: 日常的な話題や社会的な話題について、適切に英文を書くことができる。 c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英文を書こうとしている。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
	中間考査			
	Lesson4 助動詞と受動態を表す表現 日常生活 Lesson5 不定詞を表す表現 年齢・文化 Lesson6 不定詞を活用する 健康・文化	聞くこと	a: 英語が実際に使われる生活の場面を想定し特有のリズムやイントネーションを理解している。 b: 親子の会話・英国人と米国人の会話、生徒会からのアナウンスについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 聞き取る英文について、理解を深め、様々な会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握し、答えることができる。	言語学習に取り組む態度
		読むこと	a: 外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深め、読もうとする意欲が見られる。 b: 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。 c: 日常生活・年齢・文化・健康に対する理解を深め、文章を学ぶことで、さまざまな問題意識や背景を理解する。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
		話すこと（やりとり）	a: コミュニケーションにおいて、日本文化、病院での会話など、状況などに応じて適切に発話しようとする技能を身に付けている。 b: コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，適切に発話をしようとしている。 c: 聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	言語学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 目的や場面，状況などに応じて適切に英文を書くことができる。 b: 日常的な話題や社会的な話題について、適切に英文を書くことができる。 c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英文を書こうとしている。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
	期末考査			
2	Lesson7 動名詞の読み取り スポーツ Lesson8 分詞読み取り 自然 Lesson9 分詞を活用する 動物	聞くこと	a: 英語が実際に使われる生活の場面を想定し特有のリズムやイントネーションを理解している。 b: 友人同士の会話、ラジオ放送について、必要な情報を聞き取っている。 c: 聞き取る英文について、理解を深め、様々な会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握し、答えることができる。	言語学習に取り組む態度
		読むこと	a: 外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深め、読もうとする意欲が見られる。 b: 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。 c: スポーツ、自然、動物に対する理解を深め、文章を学ぶことで、さまざまな問題意識や背景を理解する。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
		話すこと（やりとり）	a: 与えられた英文を読み取り、適切に活用できる技能を身に付けている。 b: コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，適切に発話をしようとしている。 c: 聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	言語学習に取り組む態度
		書くこと）	a: 目的や場面，状況などに応じて適切に英文を書くことができる。 b: 日常的な話題や社会的な話題について、適切に英文を書くことができる。 c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英文を書こうとしている。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
	中間考査			
	Lesson10 比較を活用する 宇宙 Lesson11 関係詞を活用する① 文化 Lesson12 関係詞を活用する② 文化	聞くこと	a: 英語が実際に使われる生活の場面を想定し特有のリズムやイントネーションを理解している。 b: 生徒の母親と教師の会話、親子の会話について、必要な情報を聞き取っている。 c: 聞き取る英文について、理解を深め、様々な会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握し、答えることができる。	言語学習に取り組む態度
		読むこと	a: 外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深め、読もうとする意欲が見られる。 b: 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。 c: 宇宙、文化に対する理解を深め、文章を学ぶことで、さまざまな問題意識や背景を理解する。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
		話すこと（やりとり）	a:コミュニケーションにおいて、天気予報や４コマ漫画などの写真の内容を理解し、必要に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 b: コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，適切に発話をしようとしている。 c: 聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	言語学習に取り組む態度
		書くこと	a: 目的や場面，状況などに応じて適切に英文を書くことができる。 b: 日常的な話題や社会的な話題について、適切に英文を書くことができる。 c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英文を書こうとしている。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
	期末考査			
3	Lesson13 仮定法を表す 表現 文化	聞くこと	a: 英語が実際に使われる生活の場面を想定し特有のリズムやイントネーションを理解している。 b: ニュース、上司と部下の会話、ラジオの英会話講座について、必要な情報を聞き取っている。 c: 聞き取る英文について、理解を深め、様々な会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握し、答えることができる。	言語学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

	Lesson14 仮定法を表す表現 物語 Lesson15 接続詞 情報交換	読むこと	a:　外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深め、読もうとする意欲が見られる。 b:　話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとしている。 c:　文化、物語、情報交換に対する理解を深め、文章を学ぶことで、問題意識や背景を理解する。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
		話すこと （やりとり）	a:目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 b:質問に対して、自分の考えを適切に述べようとしている。 c:聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	言語学習に取り組む態度
		書くこと	a:目的や場面，状況などに応じて適切に英文を書くことができる。 b:　日常的な話題や社会的な話題について、適切に英文を書くことができる。 c:　外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英文を書こうとしている。	定期テスト、小テスト、授業態度、提出物
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度